

第4回 臨床工学・産学連携マッチング会

開催日 2021年2月4日(木)18:00～ 会場 Webオンライン(ZOOMウェビナー)

「臨床現場や業務で生じている困りごとを解決したい」 / 「こんな医療機器や製品があればいいのに…」 / 「新しい医療機器のアイデア」

臨床ニーズ募集

臨床ニーズ募集期間 2020年10月1日(木)～2020年12月15日(火)

発表場所: 自宅や職場など、全国どこからでも発表可能

発表形式: 口演(パワーポイント) 発表時間: 5分(スライド1枚まで)

応募資格: 東京都臨床工学技士会会員 または日本臨床工学技士会会員

応募先: 東京都臨床工学技士会HP/QRコードからご応募下さい

臨床ニーズ応募先



応募の詳細は裏面をご覧ください

臨床ニーズのこと、ニーズ要約の書き方、Web発表方法など、色々ご心配があるかと思います。私たち東京都臨床工学技士会が全力でバックアップしますので、お気軽にご相談ください。

一般社団法人 東京都臨床工学技士会 医工連携部会 実行責任者 朝日大樹
メールでのお問合せ先 web_ikou@tokyo-ce.jp

ニーズ要約をお書きください(①～③)

①開発するデバイスの種類(20文字以内)

例) 鉗子、超音波診断装置、処置用台など

③具体的なデバイス開発のアイデアの有無

②デバイス開発の背景(臨床現場の現状と問題点を200文字以内)

文章の最後にマッチング希望先をお書きください。例「金属・樹脂加工の企業を求めています」

※ 知財保護等のため「公開可能な情報」に限定ください。開発アイデア(解決策)

そのものなど知財に関わる情報、秘密の情報は記載できません。

良い例) 問題点までの情報を提供

→ ○○が難しい、□□が時間がかかる、××ができない

悪い例) 解決策の情報の提供

→ ○○ができるようにしたい、□□な構造の××を開発したい

発表前の流れ

臨床ニーズの応募
ニーズ要約①～③

臨床ニーズ要約の査読^{※1}
東京都臨床工学技士会 医工連携部会

※1 臨床ニーズをブラッシュアップします、ものづくり・製販企業の方々に向けて、問題点の明確化や医療用語を分かりやすい文章に修正します。

東京都医工連携HUB機構HP掲載^{※2}

※2 その他、東京都医工連携HUB機構登録会員約1,800機関(企業・研究機関)に向けてメールマガジンを配信し、臨床ニーズをお知らせします。

第4回 臨床工学・産学連携マッチング会
臨床工学技士から臨床ニーズを発表^{※3}

※3 ものづくり・製販企業にWeb発表を行います。

発表後の流れ

第4回 臨床工学・産学連携マッチング会
臨床工学技士から臨床ニーズを発表

マッチング^{※4}

臨床工学技士 × 製販企業 × ものづくり企業

※4 秘密保持契約(NDA)締結後、ニーズの課題や解決策など知的財産的価値の情報を交換する。ニーズから製品化につながる確率を高めるため製販企業・ものづくり企業と開発テーマを作る。

公的資金申請・獲得^{※5}
申請者 = ものづくり企業

※5 東京都中小企業振興公社 医療機器産業参入促進助成事業(事業化助成金または開発着手助成金)

共同研究開発・製品化